



ボランティアの楽しみ 畑編

見沼田圃周辺斜面林（1号地）から、徒歩約5分のところに、当協会の1号地ボランティアスタッフ有志とNPO法人エコ・エコと協働で活動している「畑」が3カ所（合計1000坪）あります。畑は収穫するだけでなく景観にも配慮し菜の花を植えたりしています。

かつてこの畑は、農家さんが苗木・里芋・ショウガなどを栽培していました。しかし高齢で後継ぎがおらず、耕作放棄地となっていた場所です。農家さんから「もう畑ができないので、どこかの団体に土地を貸したい。」と相談を受けこの土地を借用し、2013年から畑を始めました。他に草藪だった畑も、現在300坪まで開拓され、年間約30種類以上の作物を育てています。さいたま市特産の高級食材ともいわれるクワイ。次世代のスーパーフードとして注目されているモリンガ。そして今年特に実りの良かったジャガイモは、スーパーでも見かける機会が多くなった「インカのめざめ」や、覆面レスラーの様な顔をした、通称「デストロイヤー」、正式名「グランド・ベチカ」など合わせて7種類を栽培しました。

こうして採れた野菜は、トラスト地の保全活動後にボランティアスタッフに振舞われます。1号地代表のよもぎ餅や、料理自慢が腕によりを掛け、旬の野菜で作る豚

汁や芋煮は格別です。収穫物があるのも保全活動に参加する楽しみの一つになっています。

保全活動に興味を持つキッカケにしてもらいたいと願い、第二土曜日は、協働しているエコ・エコで、小さな子ども達に畑体験や里山の手入れなども体験してもらっています。採れた野菜をみんなで食べる食育も行っています。若い方々に自然の豊かさを丸ごと体験する機会を提供しています。

喧騒から離れ、鳥や虫の声を聞きながらの活動は、とても気持ちがいいです。ボランティアスタッフの平井さんは、「自分の食べるものを自分の手で植えて、育て、収穫する。森の活動と畑の活動どちらも楽しみ。」とお話してくださいました。

保全地のボランティアは他にも、狭山丘陵・雑魚入樹林地（2号地）ではお茶栽培、見沼田圃周辺斜面林（1号地）、武蔵嵐山渓谷周辺樹林地（3号地）、山崎山の雑木林（5号地）、無線山・KDDIの森（13号地）ではキノコ栽培、飯能河原周辺河岸緑地（4号地）では近隣に畑を借りる、高尾宮岡の景観地（8号地）、堀兼・上赤坂の森（9号地）ではパーベキューなど、保全活動の楽しみとなるレクリエーションを行っています。

さいたま緑のトラスト協会事務局

イベントのお知らせ

秋の自然観察会

—草花を蜜でながら、中秋の狭山丘陵を歩こう—

10月12日(土) 9時30分～14時30分
(雨天中止)

集合場所 西武狭山線西武球場前駅改札口

協会員 無料 **一般** 300円 **30人申込順** 締切10/9(水)

▶【コース】西武球場前駅～トトロの森48・15・3号地～狭山丘陵・雑魚入樹林地(トラスト2号地)～トトロの森1号地～狭山湖(昼食予定)～山口観音～西武球場前駅(解散)
▶【持ち物】昼食



親子で高尾宮岡の景観地を楽しもう!

10月26日(土) 9時30分～12時(雨天中止)

集合場所 サンアメニティ北本キャンプフィールド
(北本市野外活動センター
北本市高尾 9-143 ☎048-593-0008)

協会員 無料 **一般** 300円

20家族 申込順 締切10/23(水)

▶トラスト地を散策し、植物や昆虫を観察した後、間伐された竹を使って、水鉄砲や、竹ばっくりを作ります。
▶共催：北本市



トラスト7号地と綾瀬川周辺の冬鳥を探そう

11月17日(日) 9時～12時(雨天中止)

集合場所 下記の2つから選択

- ① JR宇都宮線「蓮田駅」東口 8時30分
- ② 小川原家屋敷林(トラスト7号地) 9時
①は徒歩で現地まで移動します。
(徒歩約20～25分)

協会員 無料 **一般** 300円

30人申込順 締切11/13(水)

▶カモ類をはじめ、大陸から日本に渡ってきた冬鳥が見られます。



大人のクラフト工作体験教室

クリスマスリース **11月20日(水)** 9時30分～
竹細工 **11月27日(水)** 11時30分

場所 トラスト協会事務局
さいたま市浦和区高砂 3-12-9
埼玉農林会館 B1

協会員 無料
一般 クリスマスリース 800円 竹細工 500円

各教室10人申込順 締切11/13(水)

対象 15歳以上



会員の集い

11月23日(土・祝)

場所 埼玉会館 (さいたま市浦和区高砂3-1-4)
JR浦和駅(西口)下車徒歩6分

会員の集い 無料

ボランティアスタッフ交流会 1人 1000円

申込 締切 11/8(金)(消印有効)までに、Webまたは、はがきで (①氏名②住所③電話番号を明記) 協会へ。

- ▶ 9:30-10:30 講話「自然体験活動を楽しむ」
NPO 法人天竺山・多摩主山の自然を守る会 大石 草
- ▶ 10:40-11:40 講話「森と川のつながりが支える生物多様性」
埼玉環境科学国際センター 研究員 安野 翔
- ▶ 13:20-14:50 講話「(仮題)森から見る持続可能な社会」
理事長 太田 猛彦
- ▶ 15:30-17:30 ボランティアスタッフ交流会
- ▶ 講話は、会員ならびに会員関係者の方ならどなたでもご参加いただけます。



竹の伐採体験

12月7日(土) 9時～12時
(雨天中止) **無料**

集合場所 見沼田圃周辺斜面林
(トラスト1号地)あずまや

10人申込順 締切12/4(水)

▶伐採した竹は持ち帰りできます。



ミニ門松作り

12月15日(日) 10時～12時

集合場所 サンアメニティ北本キャンプフィールド
(北本市野外活動センター)

20人申込順 締切12/11(水)

協会員 無料 **一般** 800円

対象 小学5年生以上



【対象】 小学生以上。小学生以下の参加は保護者が同伴してください。

【持ち物・服装】 <共通> 筆記用具、水筒、長袖、長ズボン、活動しやすい服装、靴で御参加ください。

<自然・野鳥観察会> 双眼鏡、図鑑などの観察用具、雨具、帽子

<保全活動> 甲手、作業靴、帽子 <クラフト工作> 甲手

【申込】 トラスト協会事務局まで Web 又はお電話にてお申し込みください。

申し込みはこちら→



各イベント等の詳しい説明は、ホームページをご覧ください。



保全地紀行

武蔵嵐山溪谷周辺樹林地

樹林地の変化を探してみよう



・長雨の後の猛暑が続くこの夏のような過酷な気候変動が、生物たちにはどのような影響を与えているのでしょうか？トラスト地の生物たちもそれに合わせてどのように、先を急いでいるような印象を受けています。嵐山溪谷（トラスト3号地）へ来られる方（特にリピーター）には、周囲の状況の変化を確認しながら、もっとゆっくり歩いてみて

はいかがでしょうか。さて、今回は、新たな「遊歩道」のご紹介です。場所は2か所あります。一つ目は、「与謝野晶子の歌碑」が起点です。橙色の目印を辿っていくと、楸川を見下ろす見晴の良いところに出ます。ヒノキのベンチで小休止。川にも下りられます。さらに進めば、ススキの原つばからの道に出られます。二つ目は、遠山

口からの道で、「ヒノキの並木」に入る手前が起点です。ヒノキ林を抜け、湿地の外周を歩くこととなります。楸川の岩壁への近道になります。湿地の下流なので足元に注意してください。あずまや、遠山口への帰路にも使えます。皆様のご利用をお願いいたします。

3号地代表 佐川 六郎

トラスト鳥園鑑 25

トラスト地で見られる野鳥 アオジ



アオジという鳥をご存知ですか？聞き慣れない方もいるかと思いますが、14か所のトラスト地すべてで記録されている鳥です。晩秋に平地に降りてきて冬を過ごし、春になると山地に移動して繁殖します。初夏、日光の戦場ヶ原では鳴いている姿がよく見られます。



黄色の腹面が目立つ雄

冬のトラスト地、藪の中から「ヂッ、ヂッ」という濁った強い声（地鳴き）が聞こえてくることで、その存在がわかりますが、シャイな性格なので茂みからなかなか出てきてくれません。まさしく「声はすれども、姿は見えぬ」の代表的な鳥です。

山に帰る日が近づいてきた明るい朝、雄が目立つところに出てきて轉りの練習をすることがあります。ちなみに、全身が黒灰色のクロジもいますが、アカジはいません。



地味な色の背面



第20回 さいたま緑のトラスト 写真・動画コンクール作品募集

「トラスト保全地の部」「身近な緑の部」の2部門で作品募集中です。
 この機会に是非トラスト保全地や、県内の緑地を訪れてみてください。皆様のご応募お待ちしております。詳しい応募方法は下記のウェブサイトをご覧ください。
 応募締切：12/2(月)
 問合せ：県みどり自然課みどり復活・
 保全担当 048-830-3150(直通)
 さいたま緑のトラスト協会 048-824-3661
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0508/20trust.html>



夏休みトンボ観察会開催報告

8月24日(土) 黒浜沼(トラスト11号地)でトンボ観察会が開催されました。県内外から参加者25名が集まり、沼周辺でトンボ採集を行いました。ギンヤンマや、シオカラトンボなどは、つがいでも捕まえることができ、オスメスの見分け方を講師の福田先生に解説していただきました。また、トンボを採集した場所をマッピングして、生息地域の確認も行いました。黒浜沼では、今年の7月にマルタンヤンマ(準絶滅危惧)のオスが確認されました。沼周辺で観察できるトンボは9科33種となり、嬉しいニュースとなりました。



KDDI北関東総支社様へ感謝状贈呈

日時：令和元年7月2日(火) 場所：トラスト協会事務局

「+αプロジェクト」によるご寄付をいただきました。
 「+αプロジェクト」とは、KDDIの社員の方々当社内外で行った社会貢献活動に応じてポイントを付与し、蓄積したポイントを金額に換算し、社員が推薦する慈善団体などへ寄付を行うというプロジェクトです。
 社員の皆様は無線山・KDDIの森(トラスト13号地)で、年に3回保全活動に参加されています。今年5月の保全活動では、社員の皆様とご家族が、自然観察会やカブトムシの幼虫探しのイベントにも参加され、トラスト地の自然を満喫されました。



KDDI 北関東総支社
 管理部マネージャー 島田様(右)
 当協会 榎岡常務理事(左)



さいたま緑のトラスト基金への大口寄附者
 (10万円以上、令和元年6月から令和元年8月)

浦和興産株式会社、さいたま農業協同組合
 キャピタル・インターナショナル株式会社 [敬称略]



さいたま緑のトラスト協会への大口寄附者
 (10万円以上、令和元年6月から令和元年8月)

KDDI株式会社 [敬称略]



新しく会員になられた方々
 (令和元年6月から令和元年8月)

【個人】10人(うち永年1人) [敬称略]
 【グループ】1グループ(5人) [敬称略]
 【法人】有限会社スバル電業
 株式会社日野商事 [敬称略]

<会員数(8月末現在)> 1,439人・団体



公益財団法人 さいたま緑のトラスト協会
 〒330-0063 さいたま市浦和区高砂3-12-9 埼玉県農林会館内
 電話 048(824)3661 ファックス 048(832)0292
 ホームページ <http://www.saitama-greenerytrust.com>
 メール main@saitama-greenerytrust.com
 当協会に御寄附をいただいた方については、税額控除の特例を受けられます。
 詳しくはHP又は現務課へお尋ねください。

●会費年額

個人	大人	1人	1,500円
	小・中・高校生 永年(一階級)	1人	1,000円
家族		1家族	3,000円
グループ(5人以上)		1人	1,000円
法人		1口	10,000円



トラスト運動に御支援いただきありがとうございます。